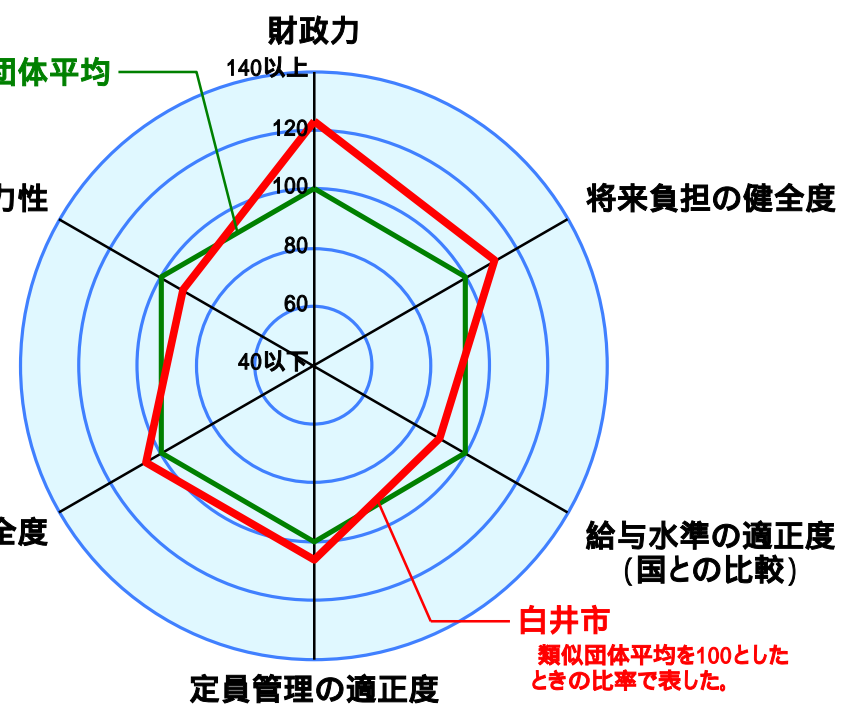


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

千葉県 白井市

| | |
|------|-----------------------|
| 人口 | 53,243人(H17.3.31現在) |
| 面積 | 35.41 km ² |
| 歳入総額 | 16,078,214千円 |
| 歳出総額 | 15,424,667千円 |
| 実質収支 | 546,616千円 |



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

財政力指数: 税収(特に個人所得割)が類似団体平均を上回っていることなどにより、0.86となっている。今後も、徴収率の向上などに取り組み、財政基盤の強化に努める。

経常収支比率: 緊急財政健全化計画により経常経費の削減に努めたものの、施設数が多く維持管理費の負担が大きいこと、一部事務組合への負担金が多いことなどにより、96.7%と類似団体平均を上回っている。新緊急財政健全化計画や行政改革などに取り組むことにより、さらなる経常経費の削減、歳入の確保に努め、平成22年度決算時に95.0%を目標とする。

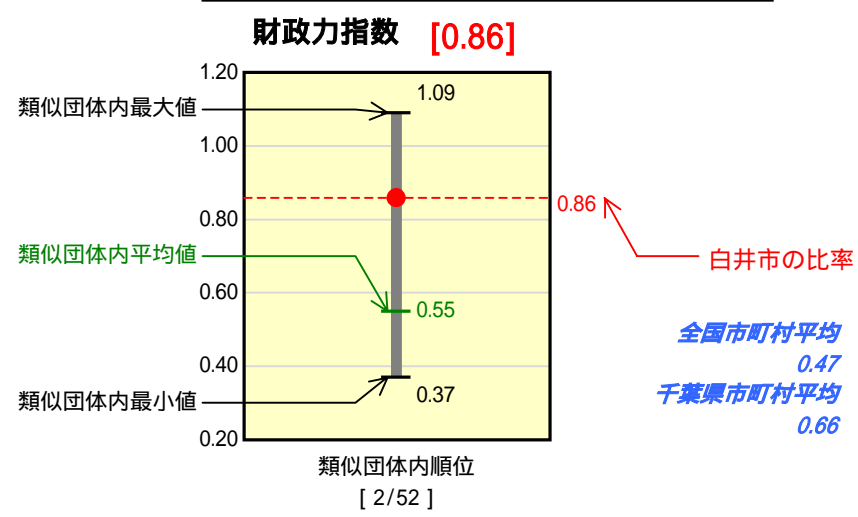
起債制限比率: 千葉ニュータウン開発に係る起債の償還がピークを過ぎ、公債費は減少傾向にあるため、10.7%と類似団体平均を下回っている。今後も新規発行にあたっては将来の償還の負担に配慮し、適正化に努める。

人口1人あたり地方債残高: 平成15年度に繰上償還(9億5千万円)を実施したことなどにより、類似団体平均を下回っている。今後、小中学校改修事業を予定しており、市債の新規発行が見込まれるが、類似団体の平均値にも留意しつつ、適正化に努める。

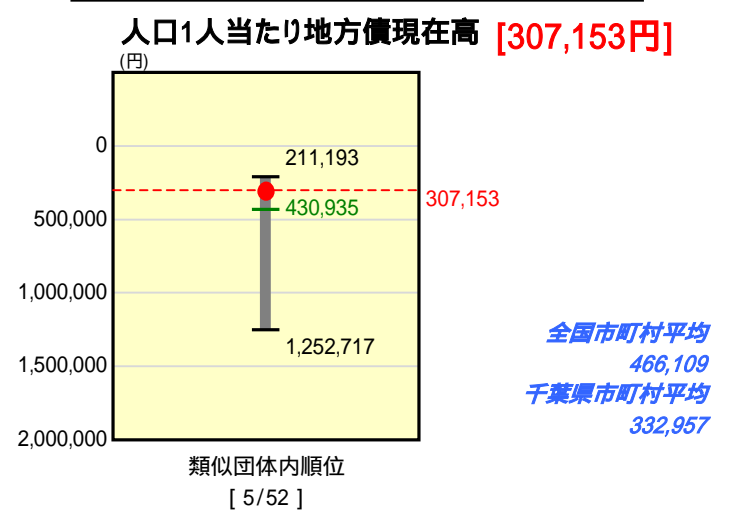
ラスパイレス指数: 平成16年度決算における職員の平均給料は類似団体平均を下回っているが、ラスパイレス指数は職員構成などの要因も影響するため、類似団体平均を上回っている。今後も引き続き給与の適正管理に努める。

人口1,000人あたり: 近年の新規採用の抑制により、類似団体平均を下回っている。今後も、早期退職制度や任期付職員制度により平成21年度までに職員数を18人削減することを目標とする。

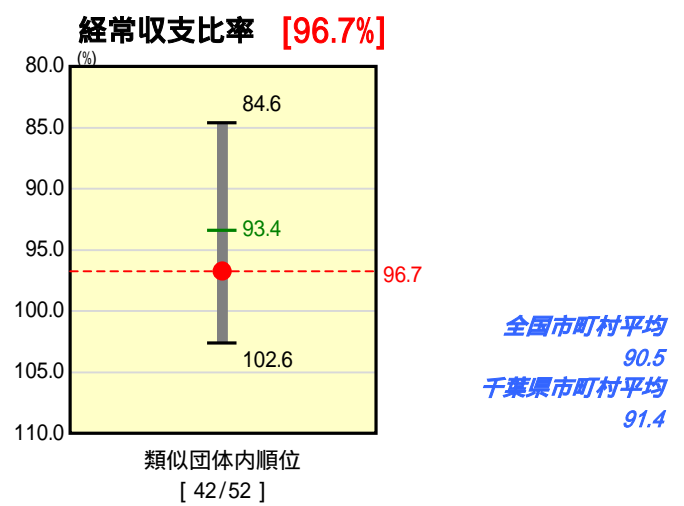
財政力



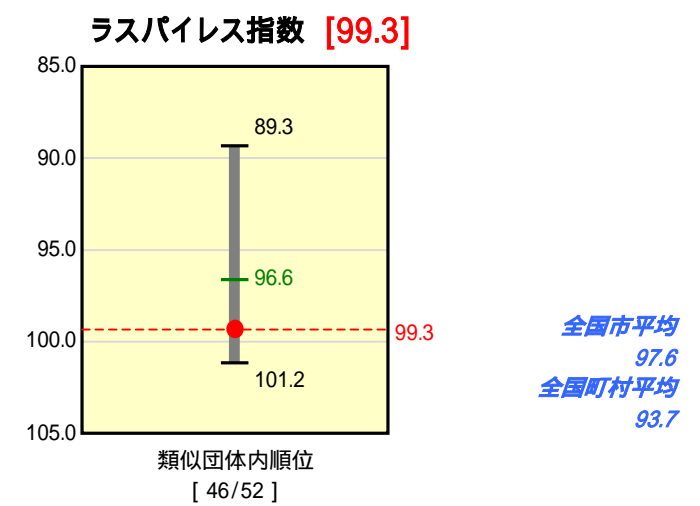
将来負担の健全度



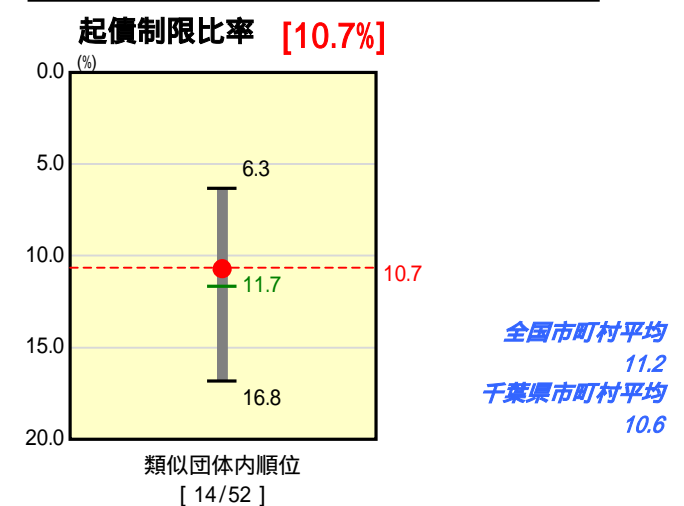
財政構造の弾力性



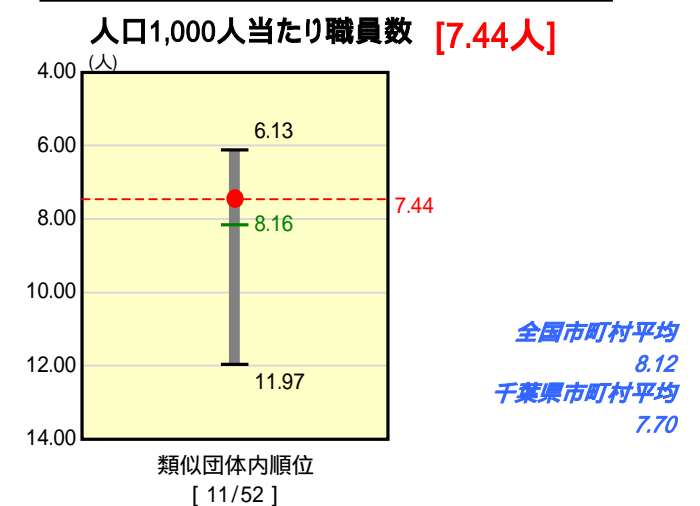
給与水準の適正度(国との比較)



公債費負担の健全度



定員管理の適正度



市町村財政比較分析表の解説

財政比較分析表では、決算における6つの指標を類似団体()と比較し、分かりやすくレーダーチャートなどを用いて図示しています。また、各指標の結果について、要因や改善に向けた取り組みなどを市で分析しています。

() 類似団体...都市と町村を「人口」と「産業構造」によっていくつかの類型に分類した際に同じ類型に属する団体
(白井市の類似団体は全国で51市)

分析表の見方

レーダーチャート(分析表中央)

類似団体の平均値が正六角形で図示されており、このうえに市の数値を結んで六角形が作られています。この六角形が平均値の正六角形から外に広がれば広がるほど、財政状況が良いことを示しています。

個別指標図(レーダーチャート周辺の6つのグラフ)

指標ごとに市の数値と類似団体の平均値や最大値・最小値を棒グラフの形で示しています。

分析欄(レーダーチャート下)

指標ごとに「その数値となった背景にどのような原因または努力があるか」、「改善に向けてどのような取り組みを行っていくか」を市で分析しています。

平成16年度財政比較分析表の概要

レーダーチャートを見ると、「財政力」、「公債費負担の健全度」、「将来負担の健全度」、「定員管理の適正度」は類似団体平均に比べて高く(健全)なっていますが、「財政構造の弾力性」、「給与水準の適正度」については低くなっています。

本市では財政構造が硬直化しているとされ、さらなる収入の確保と支出の削減に努めるとともに、引き続き給与の適正化への取り組みが必要である一方で、財政力は高く、公債費の負担や将来負担は健全であると言えます。

詳細は財政比較分析表の分析欄を参照してください。

各指標の説明

財政力指数 【財政力】

各団体の財政力を表す指標で、人口・面積や特性などから判断して、標準的に見込まれる税金などが標準的に必要な経費に占める割合の3カ年の平均値です。数値が高いほど財政力が高いとされ、1を超えると普通交付税（ ）が交付されない不交付団体となります。

() 普通交付税...全国すべての市町村が等しく一定水準の行政サービスを提供できるように、税金の少ない市町村に対して国から交付されるお金

経常収支比率 【財政構造の弾力化】

各団体の財政構造の弾力性を表す指標で、人件費や公債費(借金の返済)など毎年決まって払う必要がある経費が、毎年決まって収入される一般財源(使途が特定されておらず、市が自由に使えるお金)に占める割合です。数値が高いほど臨時的・突発的な支出に対応するお金が少なくなり、財政に余裕がないことを表しています。

起債制限比率 【公債費負担の健全度】

各団体の公債費に対する財政負担の度合いを表す指標で、公債費が標準財政規模(標準的な状態で毎年収入が見込まれる一般財源の規模)に占める割合の3カ年の平均値です。数値が20%を超えると、新たな地方債(借金)の発行が制限されます。

人口1人当たり地方債現在高 【将来負担の健全度】

平成17年3月31日現在の住民基本台帳人口1人当たりの地方債(借金)の残高です。

ラスパイレス指数 【給与水準の適正度】

国家公務員の給与を100とした場合の、地方公務員の給与の水準を表す指標です。

人口1,000人当たり職員数 【定員管理の適正度】

平成17年3月31日現在の住民基本台帳人口1,000人当たりの職員数です。